

令和4年9月6日

特別養護老人ホームくじゃくの家における新型コロナウイルス感染者発生のお知らせ
(第1報)

令和4年8月28日、当社会福祉法人 長崎厚生福祉団が運営する「特別養護老人ホームくじゃくの家」の職員1名が新型コロナウイルス陽性との結果を受けました。

当該職員につきましては、8月28日の出勤時に咳症状が見られたため、施設にて抗原検査を実施したところ陽性が判明しました。当該職員は自宅療養となっています。

その時点で、接触者となるご利用者と職員合計83名(ご利用者55名、職員28名)について抗原検査を実施し、全員の陰性を確認しています。

8月30日、当該施設の職員2名に咳・発熱症状があり、医療機関を受診したところ陽性が判明しました。
8月31日、休日だった職員1名に発熱・関節痛症状があり、医療機関を受診したところ陽性が判明しました。

当日の出勤職員については、就業前に施設にて抗原検査を実施した上で勤務しています。

また、その日の夕方に当該施設のご利用者1名に発熱症状があり、施設にて抗原検査を実施しましたが、陰性であったため、嘱託医師へ相談し、みなし陽性と判断しました。

9月1日、上記ご利用者について医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ陽性が判明しました。

9月2日、ご利用者1名に発熱症状があり、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ陽性が判明しました。

9月3日、職員2名に発熱症状があり、医療機関を受診したところ陽性が判明しました。

9月4日、ご利用者2名に発熱症状があり、1名は施設にて抗原検査を実施したところ陽性が判明。1名は医療機関を受診したところ陽性が判明しました。

9月5日、ご利用者1名、職員1名に喉の痛み・発熱症状があり、医療機関を受診したところ陽性が判明しました。

8月28日～9月5日までにご利用者5名、職員7名、合計12名の陽性が判明しています。

この結果につきましては保健所へ報告を行っており、今後の対応について相談しております。保健所および嘱託医師としっかり連携をとり対応していきます。

陽性となったご利用者については施設療養、職員については自宅療養となっています。

他のご利用者にも発熱など症状がある場合は、引き続き検査を実施していきます。

これらの状況を踏まえて、当該施設において、下記対策を実施しています。

- ①ご家族面会の中止
- ②実習受入の中止
- ③ご利用者の入浴の中止(入浴については清拭等に対応)
- ④入所・退所の中止
- ⑤ゾーニングを実施して隔離対応

また、当該事業所に併設しております通所介護事業所「くじゃくの家デイサービスセンター」につきましては、嘱託医師に相談の上、通常営業とさせていただきます。

なお、状況に変化があり次第情報の開示を行ってまいります。
ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

地域住民のみなさま、当法人のサービスをご利用くださっている方々とご家族、関係機関のみなさまにご心配とご不安を与えることとなり、深くお詫び申し上げます。

今後も保健所との連携を図り、ご利用者及び職員の健康状態の経過観察を行うとともに、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

令和4年9月6日
社会福祉法人 長崎厚生福祉団
理事長 千々岩 源士